

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)KICONA宇治店	階数	地上2階建
建設地	京都府宇治市大久保町田原73番1	構造	S造
用途地域	工業地域、準工業地域、法22条区域	平均居住人員	1,360 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,000 時間/年(想定値)
建物用途	集会所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年9月30日
敷地面積	15,691 m ²	作成者	[REDACTED]
建築面積	9,389 m ²	確認日	2022年9月30日
延床面積	14,737 m ²	確認者	[REDACTED]



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 99%

③上記②以外の 99%

④上記+ 99%

46 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
外観の色彩については、基調色に彩度を抑えた色を使用し、アクセント色に活気のある色を使用することで、街並みに調和させ、地域性及びアメニティの向上に努めた。		(特記事項無し)
有害物質の少ない建材を使用し、十分な換気に努め、室内空気汚染の低減に配慮した。	バリアフリー等の機能性を考慮し、建物全体としての耐久性及び更新性を高めるように配慮した。	(特記事項無し)
空調や換気、照明等の設備機器については、エネルギー効率を高めるよう配慮した。	節水等を考慮し、水資源保護に努めた。	駐車・駐輪スペースに配慮し、交通負荷の抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される